

第5回川角駅周辺地区整備協議会 会議録

日 時	令和4年8月8日(月) 10:00~12:05	場 所	毛呂山町役場 201会議室
出席者	委員18名(欠席3名)、オブザーバー3名 傍聴者4名		
毛呂山町	副町長 関本建二 事務局 まちづくり整備課 課長 山口貴尚、副課長 堀越和英、 川角駅周辺地区整備係 主幹兼係長 荻野高志、主任 塩谷寿人、 道路工務係 主任 仲島徹		
発言者	内 容		
事務局	<p>皆様おはようございます。それでは定刻になりましたので、只今から第5回川角駅周辺地区整備協議会を始めさせていただきます。わたくし、本日の進行を務めさせていただきますまちづくり整備課長の山口でございます。よろしく願いいたします。なお、本日は福島委員、明海大の高山委員、木屋製作所の橋本委員から事前に欠席のご連絡をいただいております。委員21名中18名の委員の皆様にご出席をいただいております。これによりまして、川角駅周辺地区整備協議会規約第7条第2項の規定による定足数2分の1以上に達しておりますので、本日の会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。</p> <p>本日の協議会は開場の時間の都合、それからコロナウィルス感染拡大防止の観点から、12時までの2時間とさせていただきますが、議事につきましては本事業の整備方針について、という大事な内容でございますので、是非スムーズな議事の進捗にご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、小久保会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>		
会長	<p>皆さんおはようございます。本日第5回目の川角駅周辺地区整備協議会を迎えることができました。前回ですね、いわゆる経緯を巡っての論議が活発に行われて、途中から整備方針の策定についての話があったわけですが、整備方針につきまして、ある程度話はあったんですけどまだ始まったばかりという印象を持っています。経緯まで終わりましたので本日は整備方針の策定を進めさせていただきます、ある程度目途をつける方向で論議を持って行ければと思いますので、ご協力の方よろしく願いいたします。</p> <p>なお、3回目4回目の時にどうしても12時をオーバーしてしまったので、事務局からも話がありましたように、コロナの関係もありますので、本日は12時きっかりで、途中で話が終わってしまったらそれはしょうがないので、打ち切りというような形も考えておりますので、そこのところはご了解いただきたいと思います。私の挨拶は以上です。</p>		
事務局	<p>会長ありがとうございました。</p> <p>続きまして、関本副町長よりご挨拶申し上げます。</p>		

副町長	<p>本日は、委員の皆様には大変お忙しい中、また大変お暑い中でございますけれども、第5回目となります川角駅周辺地区整備協議会に出席を賜りまして厚く御礼を申し上げます。また、毛呂山町のまちづくりに日頃格別のご協力をいただいております。心から感謝申し上げます。本日でございますけれども、会長の方から話がありましたように、当協議会の目的でございます川角駅周辺地区整備事業の整備方針について、ご協議をいただくこととなっております。前回の協議会では、優先順位の高いものについては早急に整備を進めるべきであるという主旨のご意見もあったかと思えます。こういった点も踏まえまして、限られた時間ではございますけれども、忌憚のないご意見を寄せていただきまして、とりまとめができますようご協力を賜りますようお願いを申し上げます。本日はよろしくようお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。</p> <p>～事前郵送資料の確認～</p> <p>資料の不足等ございますでしょうか。(特になし)</p> <p>それでは、これより3の議事に入らせていただきます。小久保会長に議事の進行をお願いいたします。</p>
会長	<p>はい。それでは、議事の第1ですね。川角駅周辺整備地区整備協議会の整備方針についてを議題とします。事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>はい、事務局よりご説明申し上げます。着座にて失礼いたします。</p> <p>第4回の協議会におきまして、本協議会としての川角駅周辺地区整備事業の整備方針について、事務局案をお示しすることとなっております。それでは、資料1、川角駅周辺地区整備事業の整備方針についてをご覧ください。1枚表紙をおめくりください。</p> <p>毛呂山町の東の玄関口である川角駅は、周辺に歩道の未整備区間が多く、通勤通学により混雑する時間帯は特に危険な交通状況となっております。日頃から、大小様々な事故や問題も発生しており、地域住民は長きに渡って悩まされてきました。川角駅周辺地区整備協議会では、川角駅周辺地区整備事業において、1日も早く安全安心な駅前空間が整備され、地域の課題が解消されることを願い、本協議会としての整備方針を、下記の通り策定しました。</p> <p>まず①として、委員の皆様からも多くのご意見があった改札口の取り扱いについてでございますが、協議会における協議を踏まえ、既存改札口（北口）は維持することを第1番目に掲げました。</p> <p>次に、②として、喫緊の課題である駅周辺、特に駅南側の道路の交通状況を解消する必要があるとのご意見から、駅利用者による駅周辺の混雑を解消し、安全を確保するため、</p>

速やかに駅南側に駅前広場およびアクセス整備道路を整備すること、また、下川原地区の雨水排水対策関連の整備も実施することとさせていただきます。

続いて、③として、やはり駅北側の駅周辺の整備として、駅出入口での送迎車両等による混雑を解消し、安全を確保するため、駅北側に駅前広場およびアクセス道路を整備することとし、また、森戸橋の架け替えに伴う周辺生活道路の交通量増加に対し、車両の交通規制等安全対策を検討し実施すること、とさせていただきます。

④として、長期的な整備目標となりますが、駅利用者の利便性向上のため、自由通路および橋上駅舎を整備することとさせていただきます。

また、⑤町道第6号路線について、歩道整備を実施すること、⑥日化団地、学園台から川角駅へのアクセス道路の整備を実施することも、整備方針として掲げさせていただきました。なお、その次のページの川角駅周辺地区整備方針図（案）につきましても、今申し上げました①から⑥の整備方針を図面に落とししたものとなっております。以上が川角駅周辺地区整備事業の整備方針（案）でございます。

続きまして、ただいまプロジェクタースクリーンの準備をしますので少々お待ちください。

大変お待たせいたしました。続きまして、前回の協議会におきまして、委員より橋上駅舎整備について、財源的な見込みを提示してほしいとのご意見がございました。そこで、川角駅橋上駅舎化に向けた財政シミュレーションとして、スクリーンにてご説明させていただきますいと存じます。会場の上手と下手にスクリーンを設置しております。見やすい方をご覧ください。

まず駅舎整備費の考え方についてでございます。川角駅と整備規模が近く、近年整備されました千葉県流山市の運河駅の整備費用のうち、自由通路を除く駅舎部分の整備費用が約10億円であることから、これを参考といたしました。また、橋上駅舎部分については、活用できる国の補助金がないことに加え、地方財政法第5条に挙げられている項目に該当しないため、地方債、いわゆる借金を起こすことができません。よって、公共施設整備基金に積み立てるなど、あらかじめ事業費を用意しておく必要があると考えられます。

次に、その公共施設整備基金についてでございます。公共施設整備基金は、令和3年度末時点で、城西大学様からの寄附金を除くと約3.3億円となっております。本基金については、道路のほか、町内公共施設の維持整備にも活用する財源であり、災害など不測の事態の際に拠出できるだけの額を積み立てておかなければなりません。よって、橋上駅舎の整備費用については、一から積み立てるものとしてシミュレーションいたしました。

公共施設整備基金積立シミュレーションをご覧ください。1年目から5千万円の積み立てを開始し、途中7年目から積立額を増額したとすると、積み立て開始から概ね15年で累計積立額が想定整備費用の10億円に達することとなります。以上が川角駅東城駅舎化に向けた財政シミュレーションとなります。事務局からの説明は以上となります。

会長

どうもありがとうございました。ただいまの事務局からのですね、説明およびこのプロ

	<p>ジェクターによるシミュレーションですね。これに関しても含めて、ご意見とかご質問がありますか。お願いしたいので、こっから論議を始めたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>(A委員挙手)</p> <p>Aさんお願いします。</p>
A委員	<p>今説明された資料、これの配布はないんですか。</p>
会長	<p>そのシミュレーションを紙にできないかということですよ。</p>
A委員	<p>はい。</p>
会長	<p>事務局いかがですか。</p>
事務局	<p>本日シミュレーションはプロジェクターにて示しておりますので、本日お手元に資料の方の用意はしてございません。</p>
A委員	<p>後でください。よろしいですね。それと流山駅の規模なんですけど、何面何線の駅なのか、あと利用者数がどのぐらいなのか。ちょっとお聞きしたいんですけど。あともう一つ、事業を進めるにあたって、全体事業費が、1年でバラバラすぐ出るっていう話でなくて、年度計画立てて、例えば10年で施工しようとするのであれば、1年1億で済む話ですし、5年でやるなら2億ということなんです、その辺はどういう風に考えているのか、そこをちょっとお聞きしたいんですけど。以上です。</p>
事務局	<p>まず運河駅の方ですけども、川角駅につきましては、今上りと下りとそれぞれにホームがあると思いますけども、運河駅につきましては、その反対側にもう1面ある3面の路線となっております。乗降客数につきましては、1.5～2万人程度でほぼ川角駅と同等ということでございます。</p>
事務局	<p>あと一点よろしいでしょうか。そのシミュレーションの資料の配布の関係でございます。こちらですね、橋上駅舎を造るときに、国の補助金が該当しないということがあります。また、借入れの方もできないという場合に、どのように資金を集めるかを皆さんに模擬実験としてわかっていただきたいということでお示したものでございます。また、積立にかかる年月などをご理解いただきたく、そのためのシミュレーションとしてやらせていただいているものでございます。この数字につきましては、詳細なところまできちんと詰めた資料ではございません。大きな流れをお示したものでございますので、こちらの数字が1人歩きするということも考えられますので、この数字につきましては、これはイメージをお伝えしたいというところでございまして、資料をお渡しするのはちょっと控</p>

	<p>えさせていただきますという風に考えてございます。よろしく願いいたします。</p> <p>あとはその事業のスケジュール感といいますか、何年かに分けてというお話でございますけれども、やはりこれを実際動かすとなるとですね、とても大きな事業でございます。短期計画中期計画、長期計画というような事業ですね、計画は立てていく必要があると考えております。以上でございます。</p> <p>(A委員挙手)</p>
<p>会長</p>	<p>Aさんお願いします。</p>
<p>A委員</p>	<p>短期中期長期とかっていう話じゃなくて、単年度で必要となる額ですね、今の毛呂山町の実力からいうと、なかなか1年1億ね。今すぐすぐ出せて言ってもなかなか難しいのかなってというのは、毛呂山町の財政計画を見ると、毎年3億数千万の赤字が出ているという状況の中では、なかなか難しいのかなと。ある程度積み立てるのは必要であるけども、その中でそこで言っている16年目で10億になるから16年目から、っていうイメージだとちょっと違うのかな。ちょっとその辺を加味した考え方ってのは必要なのかなっていう、このシミュレーション見たときに感じました。</p> <p>それと、流山の駅、川角駅の場合2面2線なんですけど、流山の場合3面ということは、最大限考えると、3面6線なんです。そうすると、自由通路なり、駅のその幅ですね渡ろうとしてる幅が、倍ぐらいあると思います。通常比較する場合に2面2線、周辺にも最近駅改築したところってたくさんあるから、なぜそっちの方が対象にならなかったのかなというのはちょっと疑問に感じたということですね。2面2線であれば、この付近にたくさんありますね最近直した駅っていうのですね橋上駅にしたの。以上です。</p>
<p>事務局</p>	<p>それではまず参考とした駅の方の関係でございますけども、まずこちら川角駅が東武越生線にあることを踏まえて東武鉄道さんと協議している中で、大体どのぐらいの費用になるんですかっていうところをお伺いしたところ、それは東武鉄道の方としては設計をやってない段階では、なかなかお答えするのが難しいと、近似値でやっている駅を参考にしてくださいということでご紹介いただいた駅が運河駅ということになります。当然、委員のおっしゃる通り3面でございますので、整備規模等は、例えば運河駅を最大と考えた場合には、川角駅についてはやっぱり2面2線ですのでその辺の幅は変わってくるので、整備費用については設計の中で多少少なくなってくることも想定されます。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>Aさん、そんなところでよろしいですか。資料のケースの質問もあったかと思うんですけど、</p>
<p>A委員</p>	<p>それは出せないということなんで。そういうことですね。</p>

事務局	<p>はい。ここで皆さんしっかり見ていただいて理解していただければという風に考えてございます。</p>
B委員	<p>(挙手) いいですか。</p>
会長	<p>Bさんお願いします。</p>
B委員	<p>ちょっと素人でよくわからないんですけど、橋上駅をやった場合の費用のことですよ、橋上駅だけじゃなくてその前に連絡道っていうのを造るわけですよ。この連絡道の話も出てこない。これ一体になってると思うんですけど、駅にのぼるためのものですから。で、その連絡道については、これは補助金の対象になるわけですよ。その辺も含めて話してもらわないと、全然全体が捉え切れないんですよ。話は一緒になって聞こえちゃうし、ほぼ理解できないというか、見えない。橋上駅舎だけ造っても意味ないんで、連絡道は一体だと思うから、それを含めて言ってもらわないと。その辺どうですか。</p>
事務局	<p>まず橋上駅に付随するという、今委員のご指摘のあった自由通路の方がございます。この自由通路は例えば運河駅で言うと、全体が19億円かかっております。つまり橋上駅が先程10億というお話をさせていただいたので、残り9億円の自由通路の部分になる形ですが、運河駅はそれ以外に複合の建物が入ってまして、自由通路の規格が大変長くなっておりますので、純粋なイコールの金額ではないと町の方も理解しておりますが、金額については今後、基本設計、実施設計をやっていく中で金額が変わってまいります。金額が確定しておりませんが、考え方としては、委員のおっしゃった通り今後、国庫補助金、それから町の負担分については起債、いわゆる借金を起こして事業を展開していきたいという風に考えられます。以上です。</p>
C委員	<p>構造上の問題ですけど、長瀬駅を見たときに、線路の両側から改札口に登れるように通路があります。あの部分は根本的には自由通路と言わないのか。</p>
事務局	<p>委員ご指摘の通り、武州長瀬駅を見ていただくと上がっていく部分もございます、そこらは自由通路と呼びます。橋上駅舎というのは、自動改札をくぐるところから先の部分でございます。</p>
C委員	<p>ならばそこから先の部分改札口の部分および事務所の部分が、エリアとしては橋上駅舎という解釈でいいんですね。</p>
事務局	<p>大きくわかりやすく言うとそうなります。</p>

C委員	自由通路っていうのは、橋上駅にするっていう前提であれば、橋上駅プラス自由通路を造るっていうことですか。
事務局	ご指摘の通りです。橋上駅舎化をすれば、自由通路、駅があるできればという考えでございます。
C委員	というと、南北を当たる部分は二つあるっていう、2線あるっていうね、駅舎自身から上ってくる方向でしょう橋上駅は、そうじゃないの。
事務局	武州長瀬駅を想像していただくとわかるんですけどもまず、それぞれ上がる口が南北にございます。上がっていただいて、上に改札があると思います。その改札のところ入った中、駅員さんがいるところも含めて、それからホームに降りていく部分、こちらの方が橋上駅舎と呼ばれてる部分でございます。で、自由通路というのはつまり改札に入る前、要は駅を利用するために入っていきますけども、構造としては、南も北もそこを通過していくことができますので、その部分を自由通路と呼びます。
C委員	たまたま長瀬駅が一体化しているという前提。
事務局	基本的には橋上駅舎につきましては、絶対とは話しませんが多くの駅が橋上駅の場合は、必ず自由通路と言われるものがあって、そこに駅がついているという形でございます。
C委員	分離はできないんですね。自由通路だけは造る、あるいは橋上だけは造るとか。
事務局	もちろん結局整備方針としては長瀬駅もそうで、考えられるのはまず自由通路を先に造ることも当然できます。その後、橋上駅を造るという流れですね、基本的には。もちろんそれがいっぺんに施工する場合もございます。まずは、自由通路を造ろうと言えばこの自由通路が先になるってことは間違いないと思いますね。そこに橋上駅舎が付くという形です。
C委員	自由通路の規模っていうのは人を対象に、車は当然、乗せるわけにはならないですよね。だからある程度の幅である通路ですよね。
事務局	もちろんいろいろな考え方がございます。基本的には人が通れる通路ですね。車両は通れない形になりますね。

<p>会長</p>	<p>(D委員挙手)</p> <p>はい、Dさん。</p>
<p>D委員</p>	<p>ちょっと聞きたいんですけどね。坂戸駅は、改札口を入らないと、北と南を行ったり来たりできない構造だと私はそう記憶してるんですけど、</p> <p>(他委員より、「連絡道の真ん中から駅に入る、同じ構造」と意見あり)</p> <p>はい、わかりました。</p>
<p>会長</p>	<p>(E委員挙手)</p> <p>Eさんお願いします。</p>
<p>E委員</p>	<p>今のお話でいきますと、2時間では終わらないと思います。私個人としてですけども、まず町として、ここに6項目を出していただいたということですので、これについて、どうしてこういう形になったのか順番ですね、あの、イメージ的にですね、北口一番にしたんですけども、今、こちらの皆さんと話すどうしてもやっぱり橋上駅を一番じゃないかという部分もあったり、南口と北口という言葉も入ってますので、この一つ一つの部分について、どういう風にお決めいただいたのかなっていうのがちょっと気になりました。</p> <p>あとですね、個人的ですけども、検討するという部分と、実施するっていう部分の検討するがついているものと付いてない文章がありますので、その辺についてと、あと先日Gさんの方からご指摘を言っていたいただきましたが、長期短期というか、早くやれるものちょっと長くなるものというものはっきりした内容をここでもう一度確認させていただけると、スピード感ですね、やっぱり地元駅周りの人たちの利便性を考えますと、今、橋上駅だけで話を進めています。一向に進まないような気がします。ただ、橋上駅を整備するという言葉がありますので、この時点の内容のときに、もうちょっと細かく説明した方がいいかなと思います。これはあの、私個人の意見です。以上です。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご説明申し上げます。まずこちらの方ですね、①番この北口は維持すること、こちらはやはりあの協議会の中で根本にあるというお話がございましたので、これは最初に明記させていただきました。それから②番につきましては、やはり学生さんの利用が非常に多い川角駅の中では、この混雑による危険な状態を解消する必要があるということから、まずは南側の整備、こちらの方を喫緊の課題として取り組むということで、2番目に挙げさせていただきました。</p> <p>それから3番目、こちらもやはり駅周辺で、北側含めて交通事故等多い状況でございますので、北側の駅前広場、車両等を降りる場所もございませんので、駅前広場それから駅前広場に繋がるアクセス道路、こういった面の整備ですね。</p> <p>それから、検討し、という言葉を入れさせていただいた背景には、森戸橋の架け替えに伴う対策ってのは非常に多岐に渡りますので、様々な面を検討していることですが、これ</p>

E 委員	<p>はもちろん実施すること、ということで考えておりますので、ご理解賜ればと思います。</p> <p>そして、その後に駅利用者の利便性向上のためということで、橋上駅舎の整備、それから北側の町道第6号線の歩道整備、それから、日化団地、学園台からの川角駅へのアクセス性の向上ということでアクセス道の整備。こういった形で順番を持って上げさせていただきました。以上でございます。</p> <p>はい、わかりました。あとですね、これも造る会の方で今度、皆さんと話した中で、やっぱり皆さんが一番思っているのはやっぱり橋上駅だよってというのが意見は大変あります。その件で先日、我々もまとめ上げようということでお話しています。ただ、スピード感を出すということはやはり必要だと思いますので、この①番から⑥番の中で、これは駄目だよと、これはいいよということであれば、その良い部分については進められるのかなということがありますので、その辺、21名の出ている方達のご意見をいただいて、順番的なことを決めていただくとか、財政の問題とかいろいろあると思うんですけども、それはその一つ一つの中で、これは町でできる、これは他の地域の例えば坂戸さんだとかにご協力をいただかないとできないとか、鉄道さんともっともっと交渉してやらなくちゃいけないことだとかってというのが、何かいろいろあると思いますので、町が本当にすぐできるよっていうのを、聞きたいなと思います。これは個人的意見です。</p>
事務局	<p>質問にはお答えさせていただきたいと思います。できるできないっていう形はですね、もちろん今後の財政状況の中でございますので、すぐにお答えできる部分ではないんですけども、この整備方針がですね、協議会としてまとめ上げられたのであればですね、町としては今後検討しまして、まずは南側の整備のために設計費用等をですね、来年度予算に計上していきたいなと考えているところでございます。</p>
E 委員	<p>すいません、これで終わります。こちらに駅周りの地図があります。これと文章の関係性で、この黄色くなっていたり、グレーになってたり、赤くなっていたりという部分のたくさんあるんですけども、これ全部いっぺんにやるとできないっていうのは感じますので、もし、やる方法として、例えばグリーンの部分をする場合は、協議会の人たちを集めてやるのか、地域住民、今まで地域住民とお話をしてると思うんですけども、その関連している地域の人たちを集めて、やるのかという具体的なその方法を考えていらっしゃいますでしょうか。</p>
事務局	<p>はい、事務局よりご説明申し上げます。先程方針の方で①番から⑥番までございました。この順番の形で町事務局としては考えております。その中で、やはり協議会というのは大きな方針を決める場であると考えております。令和2年8月の住民説明会で、地域の皆様にご説明が足らなかったとお叱りをいただいた点は大変町としても大きな反省点として考えております。ですので、それを今後反省点として踏まえまして、詳細なところを決め</p>

<p>会長</p>	<p>ていくのはですね、やはり各事業の段階において関係する地域の皆様、関係者の皆様とお話し合いを重ねていって、それぞれの事業の詳細設計等を進めていきたいと考えておるところでございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>(F委員挙手)</p> <p>Fさんお願いします。</p>
<p>F委員</p>	<p>失礼いたします。ちょっと私の方が認識不足だと思うんですけど、この文章①から⑥の中で、①と④についての確認ということで、教えていただきたい。イメージがちょっと湧かないんですけど、①のところで、既存の改札口を維持するとなっておりますよね。そのあとで④で自由通路および橋上駅舎に整備するとなっておりますんですけど、そこ橋上駅舎にした場合でも、今の改札を残すということなんですか。それにちょっとイメージが、どういった像なのかなってのが想像できませんので教えてもらえばと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは事務局よりご説明申し上げます。なかなかこういった方針にすると少しわかりづらくなるんですけども、まずは①番としては既存の改札を必ず残しますよっていうこととでございます。もちろん橋上駅になれば当然今の改札口はなくなります。ただ、もちろん橋上駅舎というのには上に改札口が一つでも、降り口がそれぞれに例えば北口とか南口とか東口って書いてありますので、そういう意味では北口は残りますというか、そういった形で考えていただければと思います。以上です。</p>
<p>F委員</p>	<p>はい。ありがとうございます</p>
<p>会長</p>	<p>(G委員挙手)</p> <p>はい、Gさん。</p>
<p>G委員</p>	<p>先程のE委員の話と被るところあるんですけど、この書き順って結構重要だと思うんですね。それがこの今のご質問のように、理解がしにくいということに繋がると思います。これつまるところ④番が、一番最初に来るんじゃないかなというのが僕のイメージです。っていうのが、皆さんの意見を聞いてると、これができれば越したことはないんですけど、すぐにできないからこそ、当面の感じだと北口を残しながら安全対策をしていくというような当面できることが来るんです。なので、将来のビジョンが一番最初に来ないとかちゃごちゃするんじゃないかなっていう、そこはもう良いを指摘されたんじゃないかなという風に僕は聞こえました。その後にこの質問だったので、やっぱりこの順番は結構重要で、できる順番じゃなくて、わかりやすく、きちっとね、皆さんにも伝わる順番で書いていってこの中でできるものは、事務局で整理された後で、お答えいただければいいんじゃないかなという風に思います。以上です。</p>

B 委員	<p>(挙手)</p> <p>はい、いいですか。</p>
会長	<p>Bさんお願いします</p>
B 委員	<p>この①番と④番っていうのは非常に曖昧っていうか、ここのところね、優先順にさっき心配なのは一番からこの番号順にやっていくみたいな。ここもちょっと言われたんですけど、実は我々、この会を作った根本はとにかく、北口を無くそうっていうのを反対したと。そしてやるんだったら、橋上駅舎と自由通路をきちっとやってくださいというような答えでした。その他については、いろいろなものを全部きちっとやっていってもらって、それはいいんですけど、ここのところね、これ見ると順番を考えると、一番やってほしいところが自由通路および橋上駅舎なんですね。これを一番に書いてもらって、ちょっと読ませてもらいますけど、駅利用者の利便性向上のため、自由通路および橋上でってありますけど、これは橋上駅舎および自由通路。順番が違うと思うんです。橋上駅舎および自由通路を整備すること。ただし、この事業が実施されるまで、現在の北口を改札口は維持すること、という風にやってもらえば、それを一番に書いてもらえば一番の目的達成なんです。そういう風に直してもらえないですか。それを今日一番言いたいところなんです。</p>
事務局	<p>G委員、それからB委員のお話よくわかりました。事務局の判断としては、今B委員にご提案いただいたような形でよろしいかと思われま。皆様にご了解いただければそういった形に直したいと思えますけども、会長どうしましょう。よろしいですか。</p>
会長	<p>皆さん、何かいろんなご意見なりありましたら、今橋上駅舎と自由通路ですね。これを1番目に持ってきて、それが実際に完成するまでは北口を残すというふうな意味合いなんですね。</p> <p>(F委員挙手)</p> <p>Fさんお願いします。</p>
F 委員	<p>順番は大事だと思うんですけど、私ども■■の者としては、②③ですか、そちらが喫緊の問題でございまして、駅自体、大変失礼な言い方ですけど、橋上駅舎とか希望が出てますけど、それ以前にやはり駅前のこっこの南側の混雑をまず勘案してほしいのが、我々どもの優先順位なんですね。もちろん橋上駅舎が一番素晴らしいっていうのは皆わかっていますがそれ以前の、前段階としては、やはりそこに行くまでのアクセスの道を緩和してほしいというのがありますので、その辺の順番も加味していただければと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。今お話あったように橋上駅についてはそれが実施されるまでは</p>

	<p>今の北口を維持するというので、まず最初に明記させていただいて、当然そのあと②番にもさせていただいてますけども、速やかにということ言葉を入れさせていただいております。実際橋上駅につきましてはやはりある程度積み立てが必要だとなってくると、これ時間的にも非常にスパンかかります。その中でももちろんその間何もしないということではなくて、まずは速やかに南口の設計する、それから危険解消に努めていくと、当然北側をその後速やかになっていう形でやっていくように考える形かなと思いますので、そういったご理解いただければと思うんですけど。</p>
<p>会長</p>	<p>(G委員挙手) Gさんお願いします。</p>
<p>G委員</p>	<p>確認ですが、自由通路っていうのは、補助事業でメニューあるんですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>都市局の事業で補助金がございます。ただ、今なかなか補助率の問題もありますので満額出るかは。メニューとしてはございますという回答になります。</p>
<p>G委員</p>	<p>そうすると、自由通路がないと、いわゆる北口を残すと、踏切を渡らないといけないじゃないですか。なので結局セットなんですね。わかると思うんですけど、橋上駅舎は切り離せるかもしれないところが極めて重要で、何か今日、自由通路および、じゃないんだなっていうところをちょっと強調したいなと思います。自由通路はどちらかという安全対策くつついてる感じが僕のイメージです。なんかね、踏切渡って全部こっちに出てくるって、なんとなくなんかもう一歩足りないじゃないですか、安全対策として。一番このボトルネックになってるところを無視するってのはちょっとどうかなって思いますので、メニューがあるんでしたら、ぜひ南側と南北を繋ぐっていうイメージで、かけて欲しいんですよね。一つにしてほしい。そうすると、②番③番も一つになりますし、それがくつつくんじゃないかなという思想です。すぐにできるできないじゃなくって、ビジョンとしてですね、そういうふうな思想を持って南北を一体化しながら安全対策をしていくっていうところで、それに改札がくつければそれは最高ですけど、それはもしかしたらすぐにはできないかもしれないっていう風に整理していかれるといいんじゃないかなと思います。以上です。</p>
<p>B委員</p>	<p>(挙手) はい、いいですか。</p>
<p>会長</p>	<p>Bさんお願いします。</p>
<p>B委員</p>	<p>その通りで、橋上駅舎とそれは、別々ですよ。ですから、極端な話、工事の順番の問</p>

	<p>題だと思えます。例えばちょっと脱線しますが、城西大から寄附いただいていますよね。これは早く実行した方が良く思うんです、役に立ててね。そういうことで、南側の整備はすぐにできると思えます、お金があるわけですから。それでこちらの方は、補助金の手続き等レやってから連絡道を造る。そしてそれでお金が貯まったら橋をつけるとか、そういう手順だと思えますよ。もちろん南口で困っているのよく見えていますし。早く対応した方が良く思うんです。下川原のカーブ辺り、一番難しいところね、あの辺を早く解消することは、先手でできる筈なんです。それは町のやり方次第だと思えます。そのところ良く汲み取って早く手を打っていくと。そのところ頭を使って手際よくやってもらえればと思えます。以上です。</p>
事務局	<p>いろいろ整備の順番についてご意見を賜りましてありがとうございます。参考までにですけれども、武州長瀬の件をお伝えしたく思えます。武州長瀬につきましては、まず南口を先に造りました。こちら区画整理もあわせてですね駅前広場もあわせて、こちら整備をいたしました。そして北側ですね、北側の広場から造りました。例えば、広場を造りまして、野久保線を造りまして、県道川越坂戸毛呂山線に繋げたというところがございます。あわせて北と南ができてから、自由通路を通して、橋上駅舎を乗つけたというような流れがございます。基本的な流れはこういった順もございますので、こういったところも十分ですね加味して、事業計画の方は立てていかなければという風に考えてございます。</p> <p>あとですね、簡単にお金のお話がいろいろ出てるんですけども、図面を見ていただきますと、補助金の関係ですね、もう使えるところはですね、ほとんど橋上駅舎、赤いところですね、自由通路、橋上駅舎の整備って書いてありますが、橋上駅舎にだけつかないだけでありまして、他の事業ですね。緑の部分ですとか、黄色い部分、あと赤い点線、黄色い点線、青い点線の部分ですね。こちらですね、補助金の方はですね、全て必ずつくというお約束はできないんですけども、いろいろなですね、補助金の方がメニューの方はあるということで、お考えいただければという風に考えております。橋上駅舎だけがやはり難しいということがございます。</p>
A委員	<p>(挙手)</p> <p>よろしいですか。</p>
会長	<p>Aさんお願いします。</p>
A委員	<p>先程G委員、F委員から言われた意見というのが非常に重要なところで、これから整備手順を考える上で、これを深堀していかないといけない部分なんです。当然その中には予算もあるでしょうけど、橋上駅舎ってなんだっていったところがまだ皆さん理解されていないようなので、事務局の方からしっかりその辺は説明していただきたいと思えますけど、自由通路は道路なんですね位置づけが。ですから、都市局の道路予算等補助金の対象</p>

になる。機能で言いますと、駅機能については補助対象外になるということですね。ラチから内側、ホームへ降りるエレベーター、階段、駅舎、そういう機能については補助対象にならないということですね。道路の機能と駅機能、という風に分けて考えればわかりやすいのかなと思います。

それとですね、今、運河駅について調べると、大体乗降客数2万人ぐらいなんですね。客数で言うと多少少ないんだけど、商業施設等も入ってるんですね。かなり大規模な駅になってきているのかなって感じはしますね。実際シミュレーションしてますけど、それが正しいのかどうかってのはもうちょっとしっかりね、やっていただきたいなと思います。私の記憶ですと、駅機能だけで10億っていうのは、すごい高いなというイメージです。私もつきのわ駅、あと東岩槻駅に携わってきましたけど、ちょっと高いなっていう感じを受けます。もうちょっと精査していただきたいなと思いますね。

これ、もうあまり私は発言したくないんですけど、この資料提言は全然駄目ですよ。上に書くとかって話が、①番でも⑥番でもこの文章から読めばね、重みが一緒なんですよ。重みは、①番に書いてあるから①番が重要なんだとかね、②番だからってということじゃなくて、もしそういうふうな書き方をするのであれば、整備手順といったところをきちっと踏まえわかるように書かないと、これ①番から⑥番まで重み全部一緒でしょ。ですからその辺はそういうもしこの順番に重みをつけるのであればそういうふうなまとめ方をしなければ、意味がないという風に思います。結論としてはこんな資料でね、提言では議論にならないですね。私のイメージでは。

委員会もう4回やってますよね。それで、委員から、いろんな良い意見たくさん出てますよ。書面でも詳しく書かれてるんですね。そういった根拠があるわけだから、その根拠をきちっと踏まえてこういう提言にするというふうなまとめ方じゃないと、これじゃこの委員会何やってたんだって話になっちゃうよ。我々委員、町長から委嘱されて、計画をまとめるってことになってるわけですから、責任も義務もあるわけですよ。なぜこんなこういう風になったのって言われたときに責任を持って答えられないですよ、こんな提言出されたって。私はもう全然責任持ってこれ答えられないですね。子供騙しです、委員を馬鹿にしていますよ。今日のこの資料では駄目。以上それだけしかないですね。もう一つ加えるか、橋上駅舎っていうのは、駅機能と自由通路と、駅前広場とアクセス道路、セットですから、それが全部出来上がらないと、橋上化するのは難しいですね。それを考える上で、利用者の安全と移動距離をどうすれば短くできるのか。そういったところをきちっと考えていかないといけないと思うんですね。ただ橋上駅橋上駅って言うだけじゃ駄目なんですね。

駅前広場だって昔はね、歩行者空間と車が通過する空間だけ分ければ済んだんですけど、今の駅前広場として求められてるものっていうのは、防災機能とかですね、いろんな機能を、あと町のPRする機能とか、景観の機能、いろんな機能を有してるんですね、今の駅前広場っていうのは。そういったところもしっかり踏まえてやってもらわないと、全然熟度が低いっていうか、議論ならないですねこれあんまり。以上です。

会長	<p>すいませんAさん、ちょっといいですかね。一応これ最終的には町長に提出する整備案なんですけど、これだと重みがちょっと足りないということですかね。重みとといいますか、今1枚だけですけどね。</p>
A委員	<p>いや、この順番にね、重みを持たせるんであればそういう書き方をしなければいけない。この書き方だと、順番に重みがないんですよ。これを一番に持ってけ二番に持ってけて議論っていうのは、全然ないんですよ。①番やって②番やって③番やってっていう話なんですわね。</p>
会長	<p>整備をこの手順、この順番にやるってことじゃなくてっていう意見もだいぶ出たかと思うんですけど、Aさんはこれどこが最優先とかそういう意味ではないと。どこも同じだという意見と、それから重みがないというのは、今の経緯を踏まえたいろいろな資料もつけるべきだという風に解釈できるんですけど、いかがですかね。</p>
A委員	<p>そうですね。ちゃんとなぜこういう風に決まったんだといったところの説明が何もないよね。やはりなぜこういう風に決まってきたか、そういう根拠をつけて、こういう議論を持ち結果を導き出さないといけない話であって、全然重みがない。なんていうんですかね、なんでこんなの決まったのって感じで。本当に委員を馬鹿にしてる話ですよ。何も意見を聞いてないんですね。で、Fさんも言っているように、やはり町道6号線の混雑は、駅周辺の整備を考えたときに一番最初から言われてることで、これ大きな課題なんです。家から朝晩出られなくなっちゃう。そういう状況なんです、道に3分の2くらいを学生が通って、朝は地元の人が全然道路を利用できないわけです。</p> <p>そういう観点からの分析も何もされてない。でいきなりどういう風に整備しましょうっていうんでは、話にならないよね。でGさんもやはり南北を繋ぐものは必要でしょうという話ですね。そういう中に今度は自由通路を先に、まず、道路としての機能をじゃあ先にやろうとかそういう話がちゃんと生まれてくるはずなんですよね。いずれにしても、この段階では話にならないですよ。以上です。私も発言控えろっていう話も出てますので、これ以上もう話しませんが、以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。前回の第4回の協議会でも一番最後に橋上駅舎にするか道路が先にするかという話が最後にあって、決をとったらどうかという話もあったんですけど、まだそのところはね、第5回、本日の整備方針の議論の方に委ねるという形になって、今日始まっているわけなんですけど、道路というのはあくまでもアクセス道路ではなくてAさんがおっしゃってるのは踏切をまたぐちょうど6号のお話ですね。よろしいですか。</p>
A委員	<p>そういうことですね。城西大学から駅までの間、朝晩ね、歩行者が道路の3分の2くら</p>

<p>B委員</p>	<p>いずっと歩いてるわけですよ。で、全然家から出られないんですよ。事故が起きているという大きな課題があるわけです。それをどう解決する研究も何もされてないし、この絵からも抜けてるし、そういう議論も何もされてない、大きな問題ですよ。</p> <p>(挙手)</p> <p>いいですか。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、Bさんお願いします。</p>
<p>B委員</p>	<p>今この議論に繋がるんですけども、いずれにしてもこの協議会から委嘱状をもらってやってるわけです。その重みっていうかね、それは一つ心配なことがあるんですけど、県におられたんで余計そこでお聞きしたいんですが、要は、これ町長宛てに出す資料ですね。これ3枚だけを出したのでいいんですかって。で、県では、今日現在も当然やられてこれそういう中でまとめて、みんな一生懸命やるわけです。まとめた資料を、こういう、これだとちょっとその資料的にはこの資料不足と思うんで、県ではどうされているか、その辺の重みも考えた上で、要するに協議したことを実行してってのは我々の思いですから。それでいいんです。それを議会、皆さんが僕らで見えてますから、そういう資料を3枚のペアで行って、町長さんはいわかったよとポンとやるのか、そんなもの駄目だって言うのかよくわかりません。わかりませんが、町長があ、これじゃやらずにちゃいけないと思われる資料に仕上げてもらいたいっていうのが言ってることなんです。それが一つ。そしてそれを、資料を作って予算化して理解を図る。議会の皆さんも見たらわかるけどこんな3枚の物が回ってもこれじゃオツケーは取れない。せっかくやるんだから通して欲しいし、実行して欲しいから、それを今のこの言葉になってると思います。そこどころよく十分考えて、検討して、立派な資料を作ってほしいということだと思う。</p>
<p>事務局 (副町長)</p>	<p>私の方からお答え申し上げます。もしかしたら我々の説明が不十分で中身についてまだご理解いただけなかったのかなという風に思いましたが、駅から城西大学まで行くちょうどそこが、非常に朝通学の時間帯に混雑してしまっていて危険な状態にあると。沿線にお住まいの方は、車を出せないことだというのはこれまでも生の声をお伺いし、今回もアンケートの中でもいただいて、切実な問題だという風に受けとめてまいりました。それを解消するために、解決するためにどうするかということについて、これまで今のあの道路を拡幅するというのが一番最初に案としてありました。それに対して地域の方々の意見としては、そうではなくて、現道の拡幅ではなくて、別にアクセス道路を作ってほしいという意見をいただきました。その方向で今回は、②のところに混雑を解消して安全を確保するために、速やかに、速やかに入ってるのは、この②のところだけなんですけれども、つまり、優先順位を高くして、まずここを手をつけると。それが危険の解消に繋がるかと、こういうことでまずそこを手をつけさせていただきたいという意味を込めて速やかに、南側</p>

	<p>に駅前広場およびアクセス道路を整備することと、いうのを位置づけさせていただいております。</p> <p>そんな薄っぺらなもの町長はわかってくれるのかという点でございますけれども、私は別にその量が問題ではないと思っております。これまでの経緯から、こういった協議会が設置されて、これまで議論をしてきました。その上で、大まかではございますけれども方針として、実際の事業計画については、これから測量などを踏まえて詳細を詰めていかなければなりません。その延長線上に良い橋上駅、自由通路をについてもあると思います。</p> <p>という位置づけであくまでもこれ方針ですので、方針としてはこういった形で十分だと思いますし、私の県にいたときの経験からしても、こういった例は多々あったように記憶しております。以上でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>Aさんいかがですか。もう発言はしないとおっしゃいましたけど、県の事例でもそういう話もあったんですけど。</p>
<p>A委員</p>	<p>今議長の方からお話がありましたので、このメンバーでまとめたの、報告書の中のほんの1ページ、ほんの一部であって、なぜこういう風になったのかという経緯、裏付けを説明できるよう必ず付ける。例えば私も裏所沢線から和光に抜けるところの協議会の資料等見てますけど、あれだけだって4回やってるだけです。それだけでもう20ページ以上の物になっていて、その報告書を見るとなんでこういう風になったんだかわかるんですよ。それなりに意見を聞いて事務局がしっかりまとめてます。速やかにとかね、こういう文言は、こんな話はいいかと思いますけど。ページ数だけじゃないっていう副町長に言われましたけど、重要なんですよ、その根拠っていうか経緯、こういう結論に至った経緯、報告書というのは。しっかりその辺の裏付けをもって自信を持って我々としては、こういう提言に至ったという、そこが重要だという風に私は考えます。</p>
<p>会長</p>	<p>Aさんよろしいですかね、過去の経緯まで全部付けるとなるとおそらくページ数からして1枚じゃなくて、場合によっては30ページとか40ページとかね、そういうふうな厚みのもものになりうると思うんですが、</p>
<p>A委員</p>	<p>それはね、経緯ということじゃなくて、なぜこういう風になったのかという理由付けをしっかりとしなさいっていう。で、このテーマが①番から⑥番まで、中身は別としてね、出てくるんだろうと。単にその経緯と言われると困りますけど、こういうこの我々、この協議会の委員としては、こういう考えのもとでこういう結論になったんだよ、と言ったところをしっかりと議論していく必要がある。それが何にもない、それでは話にならない。</p>
<p>会長</p>	<p>Aさん、よろしいですか。一番最初に書かれてる5行、6行あるんですけど、これでは裏付けの説明としてはちょっと不十分だと。</p>

A 委員

いや、これね、これ裏づけではないですよ。例えばね、北口改札なぜ維持するんだって言ったところをね、こういう理由で北口改札がいいですよとか、②番の駅前広場、こういうアクセス道路を整備することになってますけど、速やかには別にしてね、いつからこうなったか知らないですけど、駅前広場がなぜ必要なのかとか、アクセス道路が必要なのか。アクセス道路が現道にタッチするところからまだ城西大学までかなり距離があるんですよ。現道のE工務店のところにアクセス道路がタッチすることになってますね。そうするとアクセス道路がタッチしたところから城西大学までの間の交通混雑の緩和案ていうのはどういう風に考えているのか。

それと、細かい話になりますけど、日化団地、学園台からのアクセス道路が交通混雑緩和のための対策、ということを書いてますけど、じゃあ医療科学大学の方はどうするのって話が出てくるわけです。これは確かにね日化団地、学園台からのアクセス道路みたいなあります、ここだって車で利用してる人いるわけですよ、住宅が張り付いてますから。じゃあその道路を補助金もらえるための道路にするためにはどういう幅員構成が必要なのか。当然道路構造令、道路法に基づく道路構造令に合わせた幅員構成、整備計画じゃなければ補助対象にならないんですよ。町の単独費でやらなくちゃいけないんですね。当然そうすると、こちらだって家が張り付いてるんですから、そういう規模の道路が必要になってったわけですよ。単にじゃあ5mでいいだろう4mでいいだろうとかっていう話じゃないんですよ。補助金も絡むと。市町村道の4種2級なり、歩道なくたって12~3m必要になってくると思うんですね、補助金もらうためには。そういったところまで考えるか。そういったところの根拠をしっかり作って、それでこういう1枚ぺらにまとめるのであれば、報告書の中の20枚の中の1枚がこういうのものであってもいいんですよ、まとめて。そういう根拠はあるんですか、簡単にこう書いてますけど。だから今までも何回も地元で駅の整備を、こういう風にしますって言って説明したものがコロコロコロコロ変わっちゃうわけですよ。橋上化しますよ、北口にしますよ、という話をしたけど、精査したら事業費足りなくなって駄目ですよと。で違う案を出してきて。そうしたら今度は、鉄道事業者と相談したら事業者が駄目だと。議会も二転三転したわけですよ。これは、地元で提案するまでのね、提案するときの熟度が低いから、そういう結果になっちゃってるんですね。自信持って、これでいくんだっていうね。もうこの計画は見積りを1ミリも動かさないんだってというくらい詰めて出してくれれば、まあここでそこまで求めない、後で工事するときの設計で、しっかり詰めてくってという手もありますけどね。その辺はそういうまとめ方をすればいいんじゃないかな。

全部本当子供騙しですよ。我々を本当馬鹿にしていますよ、こんなもんで済ませようなんて。委員はこれ、委嘱状もらってやったんだから責任があるんです。これ責任持てないですよ、こんなじゃ本当に。

会長

今Aさんの方から裏付けというお話があって、それはもちろん財源のね、裏づけという

ことも当然あるわけでもっと細かい説明が必要なんじゃないかとそういうことも全部含めて、報告としてまとめるべきではないかという話があったんで、これはこの話を続けると、ちょっとかなり深入りしていくような気がするんです。ですからこれはちょっと止めてですね、確かにこれでは少し少な過ぎるという感触は私も思っていますけれど。とりあえず元に立ち戻ってですね、一応6項目が出たわけでそれに対しての修正等の意見はだいたい出ましたが、これに関する事について、追加のご意見とかご質問とかあればなんですけど。

(H委員挙手)

Hさん。

H委員

■■のHです。今いろいろ根拠だとか、お話されましたけども、基本的にはこの①番から⑥番についての意見はですね、皆さん委員から集めたこの要望の部分を集約したものと私は理解しているんですけど、いかがでしょうか。なので、今までの審議の中で、その辺は十分に満たされてると、この内容に関しては、私は考えていますけれども、ただ、先程の文章をこうした方がいいよってところについては直していただく。そういった形で、もう提出するので十分だという風に■■の代表としては私はそういう風に考えています。何よりも速やかにですね、②番③番、その辺を履行していただきたいというのが意見です。これ以上深く突っ込んでいくと、どんどん審議が長引きます。一応任期は2年になっていますけれども、2年間引っ張って何もなかった、そういうのではさらに協議会の恥になるんじゃないかなという風に思います。すいません。

事務局

それではここで事務局の考え方をお伝えしたいと思います。こちら会の方針でございますけれども、町としても、まちづくりの考え方というのがございます。それは都市計画マスタープランですとか、あとは総合振興計画とかですね、ちゃんと川角周辺地区をきちんと整備していきましょうという位置づけは、もちろんございます。端的に言いますと、駅周辺のふさわしい交流の場と地域の活性化を目指すようなエリアにしていきましょうという、まず基本的な考えがございます。

私は事務局の方でさせていただいて、この辺のですね、基本的な考え方、皆さんですね、この辺に則ったご意見の方いただいているなっていうのが正直なところでございました。第2回にですね、個々のご意見の方をきちんとですね、いただいているところでございます。それらをですね、ご議論いただきながら、集約してまとめたのが今回のこの案となってございます。こちらですね、町の方の考え方にもですね、十分に則った皆さんの意見としてまとまっている報告書ではないかという風に考えております。以上でございます。

(I委員挙手)

はいIさん。

会長

I 委員	<p>I です。先程から皆さんご意見の中で、自由通路および橋上駅舎を整備することのそれまでは北口を維持するというの、前回、長期計画と短期計画っていうような考え方をしてみると事務局側からおっしゃってたんで、多分今言ったのは長期計画。短期計画というのは、安全対策の緊急性の順に、並べておくと。</p> <p>ここから先は私の個人的な考えです。さっき副町長の方から、6号線の拡幅は、地元から厳しいご意見があったという話なんですけども、いずれにしても北口を残すということは、早く歩行者の安全を確保するためには、6号線の歩道を、踏切を越えて城西大学側まで整備するというのが、とても大切な話だと思います。そのときにネックとなるのは、踏切の拡幅です。</p> <p>ここから先は町にお願いします。東武鉄道との交渉では、鉄道事業者の安全を確保するのは、鉄道事業者の責務であると強く説き、町の強い姿勢を見せて、必ずそれをやり遂げていただきたい。踏切が狭くては意味がない。それをまずお願いしまして次に、6号線が整備されるとなれば、あと問題なのは駅の迎いの車とかがありますんで、北口の駅広、アクセス道路の整備。皆さん喫緊だとおっしゃってますけど、それがあ程度目途がつけば、初めてへの南側の駅広アクセス、および雨水排水対策ってところに手がつけられるのかなと。</p> <p>最後という言い方は変ですが、日化団地、学園台からのアクセス道路整備といった順番が私的に考えると緊急性を考えた順番なのかなっていう風に、考えております。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。Iさんちょっとよろしいですか。今のお話は、6号線の拡幅工事ということなんですかね、踏切を拡げるということは。拡幅ということじゃなくて。</p>
I 委員	<p>歩道整備することは、拡幅をせざるを得ないですよ。</p>
会長	<p>ここに確か⑤番目に歩道ですね。</p>
I 委員	<p>それは全部、踏切よりも北側の話しか入ってないし、絵にも載ってないんで、それをずっと延伸して城西大学まで、という話をしています。</p>
会長	<p>この図の歩道整備、赤い点のところですけど、南側にはあまりないですね。南が歩道整備はしないという、その意見でまとまったわけですかね。</p> <p>(事務局挙手)</p> <p>荻野さんお願いします。</p>
事務局	<p>はい、まずご意見ありがとうございます。今委員からお話があったように、現踏切がボトルネックになっていて、そこも課題となっているので北側から6号線がずっと来て城西大学の方へ続くところに、現道の拡幅、歩道の整備がまず第1優先だろうというお話が、</p>

	<p>そのご意見は事務局としてこの事業を進めていく中では、検討してまいりたいとは存じません。ただもう一方、下川原の地域住民の中には現道を通らないルートを検討してほしいという声もございました。ですので、お話の最初になるんですけども、こういった形でエリア、緑の囲みで示させていただきましても、やはりその後の事業の実施の中では、こういった協議会でのご意見、それから地域の皆様から出る意見も踏まえて事業を進めてまいりたいと、そういったところを設計していきたいという風に考えております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>あの、歩道の整備南側については行わない。特に記載がないんで、図面上はですね。その辺はですねその辺は■■■の方はどうなんですかね。敢えて■■■の方に意見を求めるわけではないんですけど、それでよろしいんですかね。</p> <p>(H委員)</p> <p>はい、Hさんお願いします。</p>
<p>H委員</p>	<p>そこは基本的には合わせ技でやっていただければと思うんですね。少なくともですね、一応途中途中、星宮神社から上については、歩道が整備されてガードレールがついてます。ですので、もしアクセス道路ができたならばその部分について、歩道の整備を合わせていただくという形で差し込んでいただければ、それで十分かと思いますが、ここに文章に乗る必要性はないかというところですね。あと少なくとももう、確か町の方で、測量はやっていただいているみたいな感じではあります。</p>
<p>会長</p>	<p>Iさんよろしいですか、完全な返答ではないんですけど。歩道の整備、そうすると北側については、拡幅工事しないと歩道整備できないというようなそういう話があったと思うんですが、そのところはいかがですかね。</p>
<p>I委員</p>	<p>南口が仮にできたとすれば、もしくは橋上駅舎ができたとすれば、駅前広場とか、アクセス道で人を誘導することはできます。でも、それが不在の状態の中で、どうやって歩行者と車を分けるのか、スムーズに車を通過させるのか。要するに人だけを誘導できたにしても、車は相変わらず危険な状態ということですから、少なくとも何らかの歩車道の分離は必要かなという風に考えておりますので、この記述の中に歩道の拡幅、6号線の歩道整備というのは、城西大学側まで延伸した方がいいという風に私は考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>6号線の拡幅については、多くの意見はなかったかもしれないですけど、基本的にはこれが本当の会議なのかもしれないんですよ。そこんところはもう一切やる気がないということでもよろしいんですね。どうなんでしょうね。6号線の拡幅についてはもう、それはもう考えてはいないと。</p>
<p>事務局</p>	<p>まずこの協議会において、整備方針がこういった形で定まるか、そういったところを町</p>

	<p>長がまず受理するということがまず当面の流れかなと想像されます。当然それを受ければ、町担当課としては考えていくという流れになりますので、今ここで、考えはないとかあるとか、そういった段階のお話はお答えできない状況かなと思います。やはり、整備方針があって、それを町の方が受理して、町として政策的にどう進めていくかを考えると、そういったステップですので、今この協議会においてだけでも皆様にいろんなご意見がございまして、やはり大きな方針で、あとは責任を持って町が地域と話し合いを重ねて進めていく形が一番よろしいのかなと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他にはご意見等、いかがですかね。</p> <p>ではちょっと私の方から聞きたいんですけど、この自由通路というものについては補助金が出るというのは、これは間違いはないんですか。可能性というか、自由通路の幅となんか関係ないんですか、補助金が出る出ないと。</p>
<p>事務局</p>	<p>当然、国の補助金をいただくためには、いただくための基準がございまして。補助金をもらうために基準に満たしたような形で設計をしていくということがまず大前提です。それで基準を満たした上で申請をします。申請をして、国庫補助として認められればお金が入ります。ただし先程も少しお話をしましたけども、やはりいろいろ手を挙げていらっしゃる各市町村さんいらっしゃいますので、同じお金、パイを分け合う形ですから、要は補助率が例えば半分出ますよってなっても、それが満額に出るとかそういったお約束はできないと思います。それは、その年その年の状況によって毛呂山町さんあなたは幾らです、っていう風に決まる形になりますので。ただ、ここの国庫補助にいただくための基準を満たして設計をして申請をするということは、間違いはないと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。自由通路なんですけど、これだけでもやはり東武鉄道の許可ってのは当然、手続き上必要になるわけですよ。</p>
<p>事務局</p>	<p>自由通路施工自体については当然東武鉄道さんと協議をして、東武鉄道さんとも合意の上で基本協定を結んでそういう設計実施となります。</p>
<p>会長</p>	<p>そうするととりあえずその自由通路が早めにできれば、駅舎ができなくても、南の方はそこを通過して北側に渡れますね。北側に駅舎口が残ってれば、これは北口から入れるんで、交通については多分だいぶ緩和されるだろうと。ただ、順番的に自由通路がそんな遅れるんであると、どっちにしても最終的に現状の踏切のところまではね、道路と人は別れる方法はあるんでしょうけど、それが踏切で合流しちゃうと。だから、ちょっと不十分かなって感じはしてるんですよ。自由通路はだから早く造るということも一つなんじゃないかなということがあります。それはいいですかね。</p> <p>もう一つ、今このプロジェクトで、公共施設整備基金ですね。これ16年で一応10</p>

	<p>億程度の目途になってるんですけど、その16年にかからないと何も手をつけられないという意味で解釈してよろしいんですか。駅舎そのものはもちろんそうなんですけどね、16年という。それに比較して、一応②番目の駅利用者に駅周辺の混雑を解消し、安全を確保するため、この南側については速やかにという。ちょっとですね、協議会で橋上駅舎というのが決定した場合、多分地域住民から聞かれます間違いなく、いつ頃できるんですかと。何も答えられないってわけにはいかないんで、せめて私の考えは本当は述べちゃいけないんでしょうけど、②番目にはね、駅利用者による安全を確保するため、速やかに駅南側に駅前広場および等とある。ここは速やかにと書いてあるんで、ある程度目処といつかね、見通しといつかね、それをちょっと入れたほうがいいような気がするんですけどね。ちょっとすいません、私本来議長ですから意見はいけないんでしょうけど、これですと、橋上駅舎そのものがね、いつできるのかわからない。16年後って言ったらおそらく今の役でいられるっていうかね。ここで発言でいただいても、どうなんですかね本当にそれ、ちゃんと引き継いでやっていただけるかどうかという、そのところですね。自由通路の方は割と早めにできるつつう、その手続きが必要なんで、また手続きの許可が得られなきゃできないんでしょうけど、</p>
B委員	<p>(挙手) いいですか。</p>
会長	<p>Bさんお願いします。</p>
B委員	<p>16年は確かにそれはそれなんですけど、連絡道はすぐに手を着けられるわけですよ。着けられるっていうのは連絡道を造って、南北のロータリーを造るという事は、先程言った通り、補助金と借入をもってって言ってましたよね。</p>
事務局	<p>(挙手) よろしいですか。</p>
会長	<p>はい、お願いします荻野さん。</p>
事務局	<p>会長とB委員のお話ですけども、まず橋上駅舎10億円ってお話がありましたが、あれはあくまでも運河駅を参考にしていますので、当然規模が大小小さくなれば整備費用というのは小さくなります。ただ、やはり数億から10億かかるものっていうのは、今の町の財政状況の中では、それなりの時間を要すると思います。それがいつになるのかっていうのは、町としては現在いろんな事業の優先性もありますし、お答えするのは難しいと思います。ただ、事務局としては、皆様のご意見いただいていますので、そういったものを財政当局にもしっかりと訴えていきたいなと思っております。</p>

B委員	<p>それから、B委員のお話ですけども、おっしゃる通りで自由通路については国の補助金、それから起債等も起こせる事業になりますので、事業費の確保という部分では当然、橋上駅よりはしやすくなってくるのではないかなと考えます。</p> <p>ですからそういうことでね、早いところ16年待つんじゃなくて、会長さんのさっきの絡みがあるから言ったんですけど、早くその内の補助金と事業を実行してそれを予算作っていくわけですから、自由通路を造って、そうすれば今のままの駅であっても、とりあえずは下川原地区を、大勢の本来ね、南口からずっとね、回ってくると思う。作れるわけですから。だからそれを先行してやっていいんじゃないですかというのあります。</p>
会長	<p>自由通路を造る場所はまだ確定してないうちは北口は当然残ってるわけですよ。そういう想定ですね事務局としても。その具体化まではまだいってないでしょうけど、北口残したまま自由通路をまず造るということは可能なわけですよ。</p>
事務局	<p>考えられる方法としてお話できるのは、例えば南北の駅前広場を整備して、そこに自由通路を繋ぐっていうのは考えられる順番です。その後橋上駅ですから、南北の駅前広場をやるときには当然、自由通路橋上駅舎を踏まえた位置で考えていくっていうのが通常の流れかなと思います。</p>
会長	<p>そのときに北口は残ってるわけですよ、まだ想定として。</p>
事務局	<p>はい。残っています。</p>
会長	<p>それは③番目の北口のアクセス道路を整備する時も、北口は残ってるわけですね。</p>
事務局	<p>残っています。</p>
J委員	<p>(挙手) ちょっといいですか。</p>
会長	<p>Jさんお願いします。</p>
J委員	<p>Jと申します。優先順位は、いろいろ考えられた結果で、限られた予算の中で、致し方ないのかなって思っております。それで、駅周辺のプランニングっていう駅周辺を、私達は計画には加われないんでしょうか。あまりにも緑で囲った状態で、漠然としているんで、できたら委員としてそこまで関わっていきたいなと思ってるんですね。それはどうなのかというのを一つ。それとまたE工務店までの通路がなくなった理由、整備するという赤</p>

	<p>の点々がなくなったり、これが二つ目。</p> <p>と、あと一つ要望なんです、私達知りたいんですが、この南口で用地買収は、もうどのくらい進んでるんでしょう。Aさんとか私の考えで言わせていただきますと、公明正大に個人の利害関係みたいなものはなく、根拠を必ずつけて、提示していただきたいなと思っております。それがAさんの言われる根拠の一つだと思うんですが。公明正大に我々もそういう計画を知りたいと思っておりますが、どうなんでしょうか。そういう、駅周辺の構想を取り組めるのかってということと、いつの間にか南口のE工務店あたりまで今まで赤の点々がなくなったのがなくなったということと、お願いなんです、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。まず、今後北側も南側もどようになっていくかってことですが、当然この協議会の委員の皆様にも折を見て報告したいと思っております。今後、先程もお話したように、各事業の実施段階においては、各地域の方々に説明会や意見交換会を実施しながら、事業を進めてまいりたいと考えておりますので、是非ご参加いただいて、一緒に考えていただければ大変助かります。それから、南側の点線がなくなったという形ですけども、今事務局としてはなくなったわけではないとか、令和2年8月の説明会の時点では、そういった形の点線を落としていましたけども、この協議会が立ち上がって、皆様が協議をしていくという中では、一度ゼロベースで考えているということ、点線は落としていないということです。</p> <p>先程言った用地買収はですね、その当時の令和2年8月の説明の中で、4名か5名ほどの地権者の方から買収をさせていただいております。全体としては、10%にも満たない程度です。以上です。</p>
J 委員	<p>ありがとうございました。皆さん越生駅のオーテックってご存知ですか。町のPRを加味した文化的機能を大変多く有しております、まずちょっとしたスペースなんです、そこであの地元の有志の方の書道展とか華道展とか、それぞれ絵画展なんかもやったりするんですよ。登山客多いんで、憩いの場になるような雰囲気があって、本当にほっとするスペースなんです。やっぱり使い勝手の良い駅、みんなが喜ぶ駅、っていうものを造っていただくために、奮起していただきたいなと思いました。以上です。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。当然、今後事業を進めていく中で、買収して余剰っていうんですかね、残地として残るところってのは結構ございますので、そういったところを例えば皆様が憩いの場として使えるようなポケット的な場所に作ってみたりとか、いろんなことが考えられると思います。場所も場所で非常に学生さんも多いところですから、地域の皆さんと一緒に考えて、そういったものも作れるように、町としても考えてまいりたいと思っております。</p>

<p>会長</p>	<p>Jさんよろしいですか。ありがとうございます。他のご意見も何か聞きたいこととかです ね、それに関する意見ですね、他の方がいかがですか。</p> <p>(D委員挙手)</p> <p>Dさんお願いします。</p>
<p>D委員</p>	<p>いろいろな皆さん意見言ってると思うんですけど、簡単にはあと数ヶ月で決まる とかそういう問題ではないと思うんですけど、来年の4月には町長選挙がありまして、町 長がそのまま続けてやるかどうかは未定ですし、またまちづくり課の職員さんも担当が変 わる可能性がありますけど、これだけの皆さんの意見っていうのは、今後会議録として、 次の人変わったときに、こういうふうな経過だということを渡せるような、会議録は必 ず引き継いでもらいたい。次の町長にもそういうことは、次町長変わったら引き継いで もらいたい。議員さんが変わっても議員さんにはそういうこと引き継いでもらいたいとい うことが一つあって、まずはいうことは毛呂山町の職員さん、議事録を作らないことがあ るんですよ。私ちょっと前に、ある課の課長からお詫びの言葉があったんですけどね。大事 な議事録がね、ここ数年作ってないんですよ。それで課長が私にお詫びしたんですよ、副 町長はこの件はご存知だと思うんですけど、大事な議事録を町が、作ってないんですよ。 議員さんの議事録と同じことを、町は作ってなくて平気で数年作ってなかったんですよ。 そういうことを町は平気でやってるんですよ。それで、課長がこないだ私にお詫びの言葉 を述べられましたけど、この我々の川角駅のことを言っていることは、例え担当は変わっ ても、ちゃんと残してください。町長が変わっても、町長は、次に変わるときはちゃんと そういうことを引き継ぐような議事録っていうのはちゃんと残してもらえますか。以上で す。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご質問にお答えさせていただきます。こちらの協議会の議事録でございますけれども、 こちらの皆様から、貴重なお言葉をいただいているものでございます。こちらを十分に大 切にいたしまして、今もですね、レコーダーの方録らせていただいて、文字に起こして すね、それを委員の皆様にもお配りしているところでもございますし、ホームページ上で これが閲覧できるような手続きの方もとらせていただいております。</p> <p>また、人員が変わってということもございますけれども、もし仮にそういうことがありま してもそれは引継ぎの方ですね、きちんとしっかりとそれはもう約束させていただきます。 しっかりとやらさせていただきます。</p>
<p>D委員</p>	<p>副町長に、ちょっとどのような考えか。副町長は変わらないと思いますから。</p>
<p>事務局 (副町長)</p>	<p>議事録については、先程答弁がありましたようにきっちりと取らせていただき、かつ、 公表させていただいているところでございます。そして、そういった議事録などの資料も、 当然のことながら、人が変われば引き継ぐということになりますので、私からもそのよう</p>

D委員	<p>に答弁させていただきます。</p> <p>ということは、私どもじゃない人が閲覧したいと申し出たら、これはずっと国会の黒弁じゃないですけど、全部黒で塗りつぶしたものでなくちゃんと見られるんですよ。例えば私、何年か前、第一用水の議事録見せてくれって言ったら委員じゃないと見せられないって言われたんですよ。それで理事に立候補したら不正なことをやらされてね、落とされたんですけど。本当は良かったんですけどね、不正な選挙で落とされたんですよ。そういうことがあってね、海苔弁っていうのは、非常に困って誰があれしてもそれを見られるような、ちゃんと議事録っていうのはちゃんと作ってくださいね。これは町の行政でちゃんと作ってもらいたい事と述べたものですから、お願いします。</p>
会長	<p>現状はこれまだ議事録っていうのは作ったことがなくて、いわゆる会議録というね、会話の形式のものをそのまま皆さんにお配りしてるわけですけど、議事録にはなっていないですね。だから、終わった段階では議事録が多分作られると思うんですけど、会議録は会議録で今日の会議をね、これも多分配布されると思いますけど、今の引き継ぎの問題についてはそれだけでよろしいですか、Dさんとしては。</p>
D委員	<p>気づいてくれればいいですね。別に文面に残さなくても議事録、会議録を残してくれて、役員さん、町長ないし議員さん、または担当の職員さん変わっても、必ず同じ方針で、今まで我々が言った方針が生かされるようなことで議論をしていくのをこれからちょっとこの問題、ちょっと長期的にかかりますからね。それはちゃんと気づいてもらいたいと思ってます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の方の意見は、 (F委員挙手) あと10分しかないので手短かにお願いします。</p>
F委員	<p>すいません、2分でやります。確認ですけれども、本日このようにお話した件が議事録に残っております。また、①から⑥までについての内容も説明していただきました。一部変更も可能ということで変更していただきます。その変更したものの自体をですね、今出ている協議会委員の方に事前に郵送して、是非ですね、早くこの結論を出していただけないと、6回7回、9回10回という風に、今のような形のお話し合いではなく、もう私達が決定してほしいことはこの方針というのがまとまっていることが一番の私達の仕事だと思います。</p> <p>ただ、あとはいらないよということではないんですけども、先程言いましたけども、細かい各問題、各事業については、各地区の住民と話し合いますよということも言ってますし、議会の方にも質問されれば、お答えもできますし、今回の資料についても、パソコ</p>

	<p>ンの中で見られることもできます。意見を述べられなかった人も、それを見ることによって確認もできると思いますので、今後ですねこの協議会の進め方について、事務局の方から何か提案はあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>まず流れとしてお話をさせていただきたいのは、ここでお話の出ました修正についてこの後確認させていただいて、その確認したものを後日会長にご確認させていただきたいと考えております。皆様にもその後改めて、変わったものはご報告申し上げたいと思っております。よろしければ時間も時間ですが、こういった形で修正するかここで今事務局で確認している範囲で確認をさせていただければと思っておるんですがどうでしょうか。</p>
会長	<p>私としてはまだ論議不十分ということがありますので、どちらにしても皆さんにも修正案をまた配っていただくのはいいんですけど、もう1回は少なくとも協議会が必要だなという感覚であります。ちょっと進め方がそれだとあまりにも乱暴になってしまうんでね、皆さんの意見もまだ聞いてないことも何も発言しない方も今日いらっしゃるし、そういう点では、今日出た意見だけでも修正案を出してもう一度協議会をとというのが、それしかないかなと私は考えておるんですけど。</p>
A委員	<p>そうしてください。</p>
会長	<p>それからですね、前回4回るとき実は質問事項を事務局の方に振ってるのが一点ありまして、先程公共施設の整備基金という積立てシミュレーションとかって出たんですけど、4回の協議会るときに、誘致した企業からの財源にあたる、要するに固定資産税等ですね、こういうふうなものは収入が3年間はマイナスになるという話があって、だから結局ペイするのは6年後だという話があったんですが、そのときに3年じゃなくて10年じゃなかった話もあった。それに対して一応調べておいていただくということがあったかと質問事項であったと思うんですね。そこのところは今日質問してなかったんで、本当に3年で済むのかっていう意見だったかと思います。これ財源の問題なんで非常に大きいと思うんでね、シミュレーションが本当に崩れないのかなって私もちょっと、16年がそれ10年になってもいいんですけど、そこに影響はないのかなと思ったわけです。その結果はどうなんですかね。</p>
事務局	<p>シミュレーションの内容につきましてはですね、今企業誘致の方が進められております。そちらの方を勘案して、こちらの方は算出の根拠とさせていただいております。回答につきましては以上です。</p> <p>またですね、会長よろしいでしょうか。この会なんですけれども、まずこの方針案の方を整理をして案を作らせていただきました。そして皆さんから貴重な意見をいただいております。ここで修正案というものを皆さんにこちらで提示をいたします</p>

	<p>ので、お認めいただければ、これはここで案として進めさせていただければというのが事務局の考えでございます。</p>
K委員	<p>それは駄目ですね、駄目です。書面にしてからじゃないと駄目です。</p>
A委員	<p>しっかりまとめて、次回にしっかり説明できるようにしてくださいよ。今日ここでまとめてね、これが最終案ですよ、今日、協議会はこれで終わりですよっていうのは</p>
K委員	<p>そんなの駄目だ、全然話になんねーよ。</p>
事務局	<p>もちろんですね、今日で終わりという話ではございません。こちらですね、こちらの内容を整えまして、また町長の方に報告、提出の方をさせていただいた、そういった経緯をまたこの協議会においてご報告することは必要だという風に思っております。</p>
A委員	<p>今日の意見を踏まえて、次回提出して、資料として出して、みんなで意見を補足しようというのが、会長の考えでしょ。</p>
事務局	<p>そういった場を今持たせていただいたというのが事務局の考えでございます。</p>
A委員	<p>それ駄目だっていうこと。</p>
L委員	<p>おかしくねえ。</p>
会長	<p>協議会で決定したことに対して地域住民へのですね、責任が皆さんあるわけで、そういう点ではやはり事後報告のようにこれを町長に提出しましたということで皆さん集めても、それはちょっと乱暴ではないかと思うんですね。</p>
K委員	<p>意味がないよ。協議会やってる意味がない、それじゃ。</p>
会長	<p>どうでしょう、目標としても第6回で決着するということでもう1回協議会を開く。その場で内容を最終決着すると、いうことでいかがですかね。そこまで時間で首を絞められてるわけですか、何かわかんないですけど。急がれる理由というかですね、よくそこはわかんないですけど。ここまで5回ですけど実質的にはもう2年以上やってるわけですよ。ここで急に後を絶っちゃうなんていうのはね、ちょっと乱暴ではないかと思うんで、ただ早急に決めなきゃいけないことは確かなんで、もう1回協議会、そこで最終決着という風に持ってくように、そこを努力するということがいかげんか。</p>

K委員	回数は決めない方がいいんじゃないですか。わかんないですよもう1回で決まるかどうか。みんなの意見をちゃんと聞いてもらって、それでこれ書き直してもらって、それでみんながいいって言えば終わりだし、駄目だっていうならまたやってもいいんじゃないですか。違いますか。
事務局	そういった場を持たせていただいたというのが、
K委員	いやそういった場を持たせてもらったじゃなくって、そして修正して、みんなに配って、もう1回やって。なんでそんなに急ぐんですか。
事務局	急いではございません。
K委員	じゃあもう1回やればいいじゃん。
L委員	何回でもやれってえの。
K委員	何回でもやればいいんだよこれじゃ駄目だよ。こんながきみてえな、(テーブル叩く)これ作ってさ、資料なんか全然駄目だ。根拠がないよ資料に。
会長	すいません、時間がないんでここは議長権限をちょっと行使させてもらいますけど、よろしいですか。 (委員よりはいい、の声あり) もう1回。少なくとももう1回やってそこで決着をするということで、行いたいと思います。そのときに、皆さんの意見最終集約して、と思いますので、
L委員	子供騙しだよ。小学生みたいな作りやがって。
会長	意見見ますとこちらからご意見、今日本当に聞いてないんで本当申し訳ない。欠席者も3人いますけど、申し訳ないですけど、ここで例えば採決するとかそういうことになると、これはちょっとやっぱり半々ぐらい乱暴なことになってるかなと、分解しちゃいますよね。だからやっぱりもう1回は少なくとも必要かなと。いかがでしょうか。
B委員	会長、ちょっと待って下さい。
会長	じゃああと2、3分でお願いします。
D委員	すぐ終わります。それでは終わりにしないで、続投審議でお願いします。

	<p>(1名よりはいの声と拍手あり)</p>
事務局	<p>よろしいでしょうか。皆様のいろいろご意見をいただいたところでございます。こちらの方針案につきましてははですね、内容の精査をさせていただいて、次回の協議会にきちっとした形で諮らせていただきたいと思いますと考えております。以上でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。もう次回は本当に決着するつもりで真剣に、そのためにもできるだけ早めに、皆さんに会議録と、それから修正案ですか、それを配布していただければありがたいと思います。それはお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、今日も円滑な会議というよりも非常に活発な意見をいろいろいただきましてありがとうございました。非常に毎度毎度思うことなんですけど、非常に皆さん意識が高いなということで非常に関心しております。</p> <p>あと1回、2回かわかりませんが、できれば1回で終わりにしたいと思います。もう1回頑張って、出席の方ぜひお願いしたいと思います。</p> <p>さっきのあれはどうなんでしょう。3年と10年という話があったんですけど、そこはどうなんですか。最近できたところについても、例えばオリックスの物流倉庫とかね、あの辺なんかは、</p> <p>(事務局挙手)</p> <p>はい、お願いします。</p>
事務局	<p>今、皆様が例えばご想像している、例えばオリックスの物流倉庫さんとか、そういったものは全て3年です。要は3年に変更の条例が改定されて以降にでき上がったものは3年になります。</p>
A委員	<p>いいですか。今オリックス等全っていう話してましたよね。それは3年ですって言いましたね。じゃなくて、オリックス以外は全部10年じゃないんですか。オリックスだけが3年対象になって、それ以外10年間、固定資産税は半分返せって話だから。</p>
事務局	<p>当然3年に変更になったときの以前に、企業誘致されてるものは10年ですね。3年に改正されたもの以降ですので、今企業誘致されてるものは、3年になります。</p>
A委員	<p>今現在と動いているものとしてはオリックスだけしかないですね。要は3年対象はオリックス、それ以外のものは、10年と理解してよろしいですね。</p>
会長	<p>すいませんそうすると、さっきのシミュレーションもちょっとまた修正は必要になるんじゃないですかね。どうですかね、財源のことなんでどうしても私も気になるんです。</p>

K委員	あのシミュレーション全然根拠がねえ。
会長	すいません、それは後でまだちょっと正確かどうか、個別に連絡していただいても結構ですけど、個別の質問でしたので、本日はこれで、一応ここ進行の方は事務局にお返しいたします。よろしくお願いします。
事務局	ありがとうございました。本日は皆様のご協力いただき誠にありがとうございました。以上をもちまして第5回川角駅周辺地区整備協議会を閉会をさせていただきます。本日は皆さん本当にありがとうございました。
全体	ありがとうございました。
	- 以上 -